

令和3年度標準採血法検討委員会報告

Committee Report on the Standard Procedure for the Blood Collection in 2021

渡邊 卓 (JCCLS 標準採血法検討委員会委員長、杏林大学医学部教授)

Takashi Watanabe (Chairperson of JCCLS Committee on the Standard Procedure for the Blood Collection, Professor, Kyorin University School of Medicine)

大西 宏明 (JCCLS 標準採血法検討委員会副委員長、杏林大学医学部教授)

Hiroaki Ohnishi (Vice-Chairperson of JCCLS Committee on the Standard Procedure for the Blood Collection, Professor, Kyorin University School of Medicine)

委員 (順序不同、敬称略)

渡邊卓、大西宏明、川合陽子、雨宮みち、
益田泰蔵、米山彰子、東克巳、正木潤一、
新井梨佳、渡辺清明、駒井信子

令和4年3月23日に標準採血法検討委員会を開催した。

2019年3月に現行のガイドライン (GP4-A3) が発行されて約3年が経過したが、この間JCCLSを含め、委員会には特に質問や意見などは寄せられておらず、ガイドラインの内容が受け入れられ

ているものと思われる。

以前検討されていたポケット版については、最近の急速なオンライン化の加速に伴い、魅力が薄れてきていると考えられ、今後はオンライン版やダウンロード版などの新たなフォーマットでの刊行を検討する。

また、医師のタスクシフトに関連して、臨床検査技師の末梢静脈確保業務が状況により認められるようになったが、標準採血委員会としてガイドラインに取り入れることについて需要・必要性があるかを関連団体等と検討することとした。